

【第1部】基礎編 (Q1～Q20)

- Q1. 答え：比況「やうなり」連用形「やうに」 解説：体言「雪」＋「の」＋「やうに」。「雪のように白い」。
- Q2. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：体言「玉」＋「の」＋「ごとし」。「玉のようだ」。
- Q3. 答え：比況「ごとし」連用形「ごとく」＋格助詞「に」 解説：「夢のようにある」。徒然草の文体。
- Q4. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：「風のようにだ」。
- Q5. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」） 解説：形式名詞「やう（様）」＋格助詞「の」＋体言「人」。「月のような人」。「やう」が形式名詞として「～のような状態」を表し、格助詞「の」が連体修飾する用法。形容動詞「やうなり」連体形「やうなる」とは別の構成。
- Q6. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「鶴のような翼」。
- Q7. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「仏のように尊い」。
- Q8. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「雲のように消える」。
- Q9. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「玉のように美しい」。
- Q10. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「春のあけぼののようなもの」。
- Q11. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：連体形「思ふ」＋「ごとし」。「私の思うようだ」。
- Q12. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」） 解説：形式名詞「やう（様）」＋格助詞「の」＋体言「夜」。「月のような夜」。
- Q13. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「夢のような幻」。
- Q14. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「花のように散る」。
- Q15. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「古典の心は玉のようだ」。
- Q16. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「雷のように響く」。
- Q17. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：連体形「流るる」＋「やうに」。「流れるように過ぎる」。
- Q18. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「鳥のような身軽さ」。
- Q19. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「とても玉のような顔つき」。
- Q20. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「我が君は仏のようだ」。

【第2部】標準編 (Q21～Q50)

- Q21. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：連体形「流るる」＋「やうなり」。「流れる水のようだ」。
- Q22. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「過ぎた日は夢のようだ」。
- Q23. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：連体形「吹く」＋「やうに」。
- Q24. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「矢のように駆ける」。
- Q25. 答え：比況「やうなり」終止形（婉曲・伝聞） 解説：連体形「言ふ」＋「やうなり」。「老人の言うようだ」（～らしい）。
- Q26. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「鬼のような形相」。
- Q27. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「朝霧のようなもの」。

- Q28. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「我が」（連体）＋「ごとく」。「私のように思うべき」。「ごとし」は「が」接続も可。
- Q29. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「渡る舟のように揺らぐ」。
- Q30. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「君の御心は石のようだ」。
- Q31. 答え：比況「やうなり」連用形（婉曲） 解説：「思うようにならない」。婉曲表現。
- Q32. 答え：比況「ごとし」連用形「ごとく」＋「に」 解説：「鏡のように澄んだ池」。
- Q33. 答え：比況「やうなり」終止形（推定） 解説：「春雨が降るらしい」。推定的用法。
- Q34. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」） 解説：「どのようなこと（か）」。
- 例示・性質。助動詞「やうなり」の連体形は「やうなる」であり、「やうの」は形式名詞「やう」＋格助詞「の」の構成（Q5参照）。
- Q35. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「父のような慈愛」。
- Q36. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「月のように清い心」。
- Q37. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：連体形「流るる」＋「水」＋「の」＋「ごとく」。
- Q38. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：「浮雲のようだ」。
- Q39. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「賢人のような人はいない」。
- Q40. 答え：比況「やうなり」連用形（婉曲） 解説：「私の言うように聞きなさい」。
- Q41. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「昔を思うのは昨日のようだ」。
- Q42. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「花のような頬」。
- Q43. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「親のように慕う」。
- Q44. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「露のように消える」。
- Q45. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：ラ変「あり」連用形「あり」＋完了「ぬ」終止形＋当然「べし」連体形「べき」＋格助詞「が」＋比況「ごとし」終止形。「千年もあつてしかるべきであるかのようだ」。「ごとし」は連体形＋「が」または「の」を介して接続するのが正格。
- Q46. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」・例示） 解説：「そのようなこと」。例示用法。
- Q47. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「山のような波」。
- Q48. 答え：比況「やうなり」連用形（「やうなり」＋「けり」） 解説：「川が流れるようだった」。
- Q49. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「我ら」＋「が」＋「思ふ」＋「ごとく」。格助詞「が」接続も可。
- Q50. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「子が親を慕うように」。

【第3部】応用編（Q51～Q80）

- Q51. 答え：比況「やうなり」連用形（婉曲） 解説：「散ってしまうように惜しまれる」。
- Q52. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「露の身が消えてしまうようだ」。
- Q53. 答え：比況「やうなり」終止形（経験回想の比喩） 解説：完了「たる」＋「やうなり」。「夢を見たかのようだ」。
- Q54. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「ひどいようなことはない」。
- Q55. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「降るように聞こえる」。
- Q56. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：連体形「流るる」＋「水」＋「の」＋「ごとく」。

- Q57. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」・例示） 解説：「あのような事は言わない」。
- Q58. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「君の徳は山海のようだ」。
- Q59. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「雨が降り続く日のように憂鬱」。
- Q60. 答え：比況「ごとし」連用形＋格助詞「に」 解説：「玉のように転ぶ」。
- Q61. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：「春の眠りが覚めないようだ」。
- Q62. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「童のような心」。
- Q63. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「仏の御心のように清い」。
- Q64. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「友のように親しい」。
- Q65. 答え：比況「やうなり」連用形（同様） 解説：「翌年も同じように過ぎる」。
- Q66. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「私があなたを見るのは父母のようだ」。
- Q67. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「神のような方」。
- Q68. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「鶴のような翼を持つ」。
- Q69. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「過ぎた年月を夢のように思う」。
- Q70. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「雲のように散る」。
- Q71. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」・例示） 解説：「これほどのような事」。
- Q72. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「紅葉が錦のようだ」。見立て。
- Q73. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「鏡の面のように静かだ」。
- Q74. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「流星のように速い」。
- Q75. 答え：比況「やうなり」終止形（婉曲） 解説：「怨んでいるかのようだ」。
- Q76. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「無益であるような人」。
- Q77. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「子のように大切に育てる」。
- Q78. 答え：比況「ごとし」終止形（推定） 解説：「願う事は皆かなうようだ」。
- Q79. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「思いがけないような目に遭った」。
- Q80. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：「月日のように（速く）過ぎる」。

【第4部】入試レベル（Q81～Q100）

- Q81. 答え：比況「ごとし」終止形（漢文訓読体） 解説：「彼のようだ」。漢文訓読の比況。
- Q82. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：方丈記の文体。「このように消えてゆく」。比喻。
- Q83. 答え：比況「ごとし」連用形「ごとく」＋格助詞「に」 解説：「流れる水のように」。
- Q84. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「このようなもの」。例示・性質。
- Q85. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「玉のようだ」。
- Q86. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」・例示） 解説：「同じような心の人」。
- Q87. 答え：比況「ごとし」連体形（例示） 解説：「この頑なな翁のようなもの」。
- Q88. 答え：比況「やうなり」連用形（婉曲） 解説：「言うようにもいかず、書きたい」。
- Q89. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：連体形「言ふ」＋「ごとく」。

Q90. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：「一夜の夢のようだ」。

Q91. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：「人の心は野の風のようだ」。

Q92. 答え：比況表現（形式名詞「やう」＋格助詞「の」・例示） 解説：「都の人のような装い」。

Q93. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「あなたのような愚か者を見ない」。

Q94. 答え：比況「やうなり」連用形 解説：「風が吹けば沖の白波が立つように騒ぐ」。

Q95. 答え：比況「ごとし」連用形 解説：体言「玉」＋格助詞「の」＋比況「ごとし」連用形「ごとく」＋動詞「光る」＋体言「露」。「玉のように光る露」。「ごとし」は形容詞ク活用型（○・ごとく・ごとし・ごとき・○・○）。

Q96. 答え：比況「やうなり」連体形 解説：「月の光が射したような色」。

Q97. 答え：比況「ごとし」終止形 解説：連体形「言ふ」＋「ごとし」。「分別ある人が言うようだ」（推定）。

Q98. 答え：比況「やうなり」連用形（婉曲） 解説：「思うようにならないのが世の常」。

Q99. 答え：比況「ごとし」連体形 解説：「賢人のような徳」。

Q100. 答え：比況「やうなり」終止形 解説：完了「たる」＋「やうなり」。「雪が散ったようだ」。見立て。